



2022年5月16日

各 位

会 社 名 東京ボード工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 井上 弘 之
(コード:7815 東証スタンダード)
問合せ先 取 締 役 尾 股 拓 彦
(TEL:03-3522-4138)

2022年3月期連結業績予想と実績値及び 個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2022年4月6日に公表いたしました2022年3月期連結業績予想及び個別業績の前年実績と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.2022年3月期連結業績予想と実績値との差異について (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,448	百万円 1,256	百万円 1,355	百万円 1,231	円 銭 476.25
実績値(B)	7,565	938	914	1,223	472.20
増減額(B - A)	117	318	441	8	-
増減率(%)	1.5	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	7,211	2,536	2,310	1,558	601.30

2.2022年3月期個別業績と前期実績との差異について

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年実績(A) (2021年3月期)	百万円 5,942	百万円 2,814	百万円 2,573	百万円 1,679	円 銭 648.03
当期実績(B)	6,157	1,281	1,197	1,348	520.13
増減額(B - A)	215	1,533	1,376	331	-
増減率(%)	3.6	-	-	-	-

3.差異の理由

(1) 2022年3月期連結業績予想と実績値

営業利益及び経常利益の増加につきましては、当社見積りの誤りによるものであります。親会社株主に帰属する当期純利益への影響はございません。

(2) 2022年3月期個別業績と前年実績

長尺構造用パネル用パーティクルボード(壁武者)の売上増を目指すべく営業を展開するとともに、製造経費の削減による企業体質改善に努めてまいりました。その結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前年を上回る結果となりました。

以 上